

広報

お知らせ版

広報さつま SENDAI
2018

10月

No.337



鹿島町で化石発掘体験会

8月25日(土)、鹿島町中山海岸で化石発掘体験会が開催され、島内外から31人が参加しました。

熊本大学の^{こまつとしふみ}小松俊文准教授をはじめとする専門家のサポートを受けて、甕島の地層から実際に化石を発掘し、鑑定を行いました。参加した子どもたちは、岩石の中から出てきた化石に歓声を上げ、何千万年というはるか昔に生きていた生物に思いをはせていました。



白熱した戦いが繰り広げられた川内大綱引



9月22日(土)、国道3号(向田側)で県指定無形民俗文化財の伝統行事、川内大綱引が開催されました。

当日は、朝から高校生を含む約1,100人が、汗を流しながら綱を練り上げました。本番では、一番太鼓を合図に、迫力ある押し隊のぶつかり合いと、引き隊による引き合いが繰り広げられました。約3,000人による迫力ある攻防に、沿道の観客から大きな歓声が上がりました。



読売ジャイアンツ杉内俊哉投手

市長表敬訪問

今シーズンでの引退を表明した読売ジャイアンツの杉内俊哉投手が、9月21日(金)に市長を表敬訪問されました。

杉内投手は、平成19年1月から12年連続、本市で自主トレーニングを行っており、シーズン中に投球したボール1球ごとに1,000円を積み立てる「杉内基金」からは、車椅子やAEDを寄贈いただきました。

市長は、市民に夢と感動を与えてくださったことに感謝し、現役引退後の活躍を願い、激励の言葉を送りました。